

化学療法(R-CHOP療法)入院診療計画書(2)

様






主治医

担当看護師

退院基準 : * 日常生活に支障を来たす嘔気・嘔吐がない

* 血尿がない

* 今後の治療計画の説明を受けている

	入院日(/)	入院2日目(/)	入院3日目(/)	入院4日目(/)	入院5日目・退院日(/)
検査 治療 処置	血液検査があります。 	医師が点滴をして、治療開始となります。 前回治療中、心疾患・血圧の変動がみられた方は心電図モニター装着します。 血圧、脈拍、体温は頻回に測定します。 	赤い色の点滴開始前から終了後30分まで口内炎を予防するために氷をお渡ししますので口の中に入れてなめて下さい。(とけた氷は専用の容器に出して下さい) 治療終了後に点滴を抜きます。 	尿検査と血液検査があります。 	医師の診察後、退院となります。
薬剤	普段服用している薬は服薬内容の確認をします。持参された薬は引き続きお飲み下さい。	治療開始30分前に副作用の予防のために抗ヒスタミンと解熱剤を服用します。	プレドニンの内服が始まります(5日間)大切な薬です。忘れずにお飲み下さい。		
安静度 リハビリ	病院内歩行	* 点滴中はトイレ以外はベッド上で安静にして下さい。	* 点滴中はトイレ以外はベッド上で安静にして下さい。		
排泄	制限ありません。	制限ありません。	午前8時から翌日の午前8時まで尿量を測定します。	午前8時で尿量測定は終了です。	
清潔	シャワー	治療中はシャワーはできません。	治療中はシャワーはできません。	シャワー	シャワー
食事 栄養管理	特に制限はありません。	特に制限はありません。	吐き気がある時や食欲がない時は、食事内容を変更しますのでお知らせ下さい。		
説明 指導 教育	病棟の案内をします。 医師より治療について説明があります。 薬剤師より薬の説明があります。 	発熱・寒気・頭痛・かゆみ・発疹・息苦しさがあれば、すぐにお知らせ下さい。 点滴の入っている部位の痛み・腫れ・腫れ・赤みなどが出現したらすぐにお知らせ下さい。 看護師より蓄尿の説明があります。(翌日の午前8時～翌々日の午前8時)	点滴の入っている部位の痛み・腫れ・赤みなどがあれば、お知らせ下さい。 水分はいつもより多めに飲んで下さい。 点滴終了後、赤い尿がでる場合はお知らせ下さい。 嘔気・嘔吐が強い場合は我慢せず、看護師にお知らせください。		プレドニンは忘れずにお飲み下さい。 便秘になりやすいので、便秘時は水分や食物繊維を多く摂りましょう。 感染防止のため人ごみは避けて下さい。外出後は手洗い・うがいを心掛けましょう。 退院翌日まで尿の色を観察して下さい。赤い尿が出る場合は外来にお越し下さい。 次回受診は 月 日です。 